

「霞ヶ浦の誕生と貝塚 —縄文海進期の人々の暮らし—」

10月13日(土)～12月2日(日)

岡上高津貝塚ふるさと歴史の広場(☎826-7111)

日本第2位の面積を誇る湖、霞ヶ浦は、かつて古鬼怒湾という内湾の一部でした。縄文時代早期、それまでの寒冷期が終わり、汎地球的な温暖化とともに海面が上昇し、海が内陸まで入り込みました。この「縄文海進」によって、霞ヶ浦は水域としての産声を上げました。そして、縄文人は新たに形成された内湾の水産資源を積極的に利用し、貝塚を残しました。

この展覧会では、霞ヶ浦沿岸と東京湾沿岸に残された貝塚から出土した遺物を中心に展示し、「縄文海進」という環境の激変に適応した縄文人の暮らしを紹介します。

記念講演会

「関東平野における海進と海退の歴史」

と き／10月21日(日) 午後2時～3時30分

講 師／中島 礼さん(産業技術総合研究所)

定 員／70人(先着順)

ギャラリートーク・植物観察会

と き／11月3日(土)、11月23日(金)

午後2時～2時30分(ギャラリートーク)

午後3時～3時30分(植物観察会)

海進と貝塚を探るバスツアー

と き／11月25日(日) 午前9時～午後0時30分(解散予定)

ところ／集合…考古資料館

行先…千葉県西の城貝塚、稲敷市貝ヶ窪貝塚

定 員／40人(先着順)

参加費／50円(資料代、保険料)

申込方法／10月25日(木)から電話または直接

※山の急斜面を歩くので、動きやすい服装、登山靴または
ゴム長靴で参加してください。

※小学生は保護者同伴(未就学児は参加不可)



▲とぎぎき鶴崎貝塚出土土偶
(千葉県教育委員会蔵)



▲大谷貝塚出土鹿角製刺突具(美浦村教育委員会蔵)



▲こうのやま鴻野山貝塚出土縄文土器
(常総市教育委員会蔵)

秋の上高津貝塚 ときどき体験2018

11月18日(日)

午前9時～午後4時30分

- 1 食べられる土器？
土器形クッキー「ドッキー」無料配布！(先着100人)
- 2 紙飛行機を飛ばそう(共催：つちうら紙飛行機クラブ)
- 3 グレインゲージ(粒度見本)をつくろう
- 4 ペットボトルで液状化を体験しよう
- 5 なぞの出土品5選
- 6 土器のもようでおもしろをつくろう
- 7 火おこし体験

無料開館!!

体験型イベントで
大昔のくらしとジオパーク
について楽しく学ぼう!!

